

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年2月15日

商工中金

新たな消費ニーズに積極対応する 炊飯専門事業のパイオニア 株式会社銀しゃり様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中でも、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（相模原営業所）は、株式会社銀しゃり様（本社：東京都千代田区、代表者：齋藤 壽保様）に対し、既存債務のリストラクチャリングと新型コロナウイルス感染症の影響に対応する設備資金等1億2,000万円を融資しました。なお、本件は、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、1973年に日本で初めて炊飯業を始めた、炊飯・炊飯加工品の製造販売業者です。大量生産が可能な府中工場と多品種少量生産が強みの相模原工場を有し、白ご飯やヘルシーな雑穀ご飯など数種類の炊飯米を常に最高品質で提供、得意先の一流ホテルや老舗料亭等から高い評価を得ています。

同社は、2018年に農林水産省より「農業競争力強化支援法」に基づく事業計画の認定を受け、製造体制の効率化や製品の高付加価値化など、積極的な業容拡大に取り組んできましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により業務用販売が減少し損失の計上を迫られました。一方、厳しい状況下においても、多品種少量生産という相模原工場の強みを活かし、テイクアウトや中食需要等の新たな消費ニーズに積極的に対応しています。

商工中金は、工場訪問や経営者へのヒアリング等を通じて事業性評価を行い、同社の事業計画の妥当性を検証しメインバンクである静岡銀行と共有。計画の進捗等を継続的にフォローする体制を構築した上で、10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを提供し、財務基盤の拡充と金融取引体制の強化をサポートしました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社銀しゃり様の概要】

所在地	東京都千代田区九段南3-2-5
代表者	齋藤 壽保様
資本金	9,000万円
従業員数	198名（2021年1月現在）
設立	1973年11月
業種	食品製造販売



【旨い米を炊く！が同社の経営理念】